

令和2年度9月教育委員会 会議録

開催日時	令和2年9月29日（火） 15:00～16:30	
開催場所	早島町町民総合会館 集会室	
出席者	委員	徳山順子教育長、大森茂委員、竹井成範委員、綾野克紀委員、栗坂祐子委員
	事務局	黒木克美生涯学習課長、水玉匠紀学校教育課長、猪木浩二課長補佐 小野直樹課長補佐 石原知子主幹
会議次第	1 開会 教育長あいさつ 2 議事・報告案件 (1) 早島町学力・学習状況調査結果の概要について (2) 新型コロナウイルス感染者の発生時の対応について (3) 第1回学校評価について (4) スタインウェイピアノ等使用料の見直しについて (5) その他 3 連絡	
会議資料		
傍聴者	なし	
会議録作成者	石原 知子	

会議内容

<p>1 開会</p> <p>教育長あいさつ</p> <p>県教育時報において、10月号に早島町の取組が「わがまちの教育」に掲載される。幼稚園の人権教育拠点校事業や小学校・中学校のESD研究会などの実践していることを発信している。教育課程の充実を図り、授業改善についても日々努力をしていくこと、非認知能力を育てていくことなどが教員に求められている。今後も学習意欲を高め、主体的な学びを深める児童生徒を育ていきたい。</p> <p>2 議事・報告案件</p> <p>(1) 早島町学力調査結果の概要について</p> <p>教育長： 小学4年生から中学3年生までを対象に、全国・県学力調査以外の教科について、理科・社会・中学3年生の英語の学力調査を実施したところ、今年度は、小学校に課題が大きいことが分かった。前学年までの学習の定着が十分でな</p>

かったということだが、今年度から小学校高学年で教科担任制を実施し、理科・社会の授業改善に力を入れている。また、小・中の合同教科会も実施しており、系統立てて学ぶ必要を感じている。3月に授業がなく、学年末の復習が十分でなかったことも関係していると思うが、繰り返して復習に取り組んでいかなければならない。

大森委員：出題されている問題は、大人が挑戦してもなかなか難しいかも知れない。

教育長：知識を覚えるだけでなく、いかに活用できるかが今後の大きな課題となっている。

学習調査についてはよろしいか。

全委員：了承した。

(2) 新型コロナウイルス感染者の発生時の対応について

教育長：感染者が発生した場合の対応について、学校園が組織的な対応ができるように基本的な考えをまとめている。いつ誰が感染してもおかしくない状況にあり、校園長会でも対応について確認をして共通理解を図っている。家庭への連絡メールや教育委員会への連絡様式など、発生時には落ち着いた対応ができるようにしていく。また、差別や偏見が起こらないように、人権への配慮についても指導している。

発生時の対応について、よろしいか。

全委員：了承した。

(3) 第1回学校評価について

教育長：幼稚園、小学校、中学校の評価アンケートでは、評価目標を達成している項目が多い中で、下回っている項目についてご覧いただきたい。幼稚園では、「ゲームやテレビの使用時間の約束をしている」「家族で地域行事に参加していると思う」保護者の項目が目標を下回っている。小学校では、「周りの友達から自分のよさを認められていると思う」「ゲーム・ネット等の時間（リミットスクリーン1時間）に気を付けている」児童の項目が目標を下回っている。また中学校では、「ゲーム・ネットの時間（リミットスクリーン1時間）に気を付けている」「家でいつどんな学数をするかなどの計画を立てて勉強している」生徒の項目が目標を下回っている。

これからのことから、ゲーム・ネットの時間が長くなっていることや家庭での学習に対する意識が低いことが分かった。新型コロナの影響もあると思うが、第2回目の学校評価で、家庭での過ごし方や自己肯定感がどのように変化していくか推移をみていきたい。

栗坂委員：児童生徒が学校から帰った後の、家での過ごし方に差があるのではないか。家

庭

環境の影響は大きい。

教育長 : 家庭環境は大きく影響するが、自律的な学習者を育てていきたい。また、幼稚園の保護者が「最近子どもをほめていない」と言っていたが、子どもの良さをしっかり認めることが出来るように、大人も意識を変えていかなければならない。

竹井委員 : 学力調査を見てもわかるように、学力が高い児童と低い児童の二極化が進んでいるのではないかと。学力が低い子にとっては、自己肯定感も高まらない。

教育長 : 中学生になると平均を上回る教科もあるため、子どもたちは力をもっているはずである。小学校でしっかり基礎学力をつけることが大切である。学校評価についてはよろしいか。

全委員 : 了承した。

(4) 早島町立図書館規則の改正について

黒木課長 : 早島町立図書館規則新旧対照表について

現行では、図書館の休館日については館長が必要と認めた場合には、臨時に休館することができるようになっていたが、これを早島町教育委員会が必要と認めた場合と変更する。また、各月の図書館の利用状況についての報告を早島町教育委員会から委員会に表現を変更している。

教育長 : 図書館規則の改正についてはよろしいか。

全委員 : 了承した。

(5) スタインウェイピアノ等使用料の見直しについて

小野課長補佐 : 施設使用料の仕組みについての説明

- ・施設使用料とは、基本資料料（ホール代）＋附属設備代
- ・1日の区分は午前・午後・夜間の3区分

綾野委員 : 施設使用料とピアノはセットと考えるか。

小野課長補佐 : ピアノはホールでしか使用できないため、1日使用しても1回とカウントする。区分ごとの使用料ではない。

竹井委員 : ピアノも3区分に分けて徴収してもよいのではないかと。どちらが収益が上がるのか。

小野課長補佐 : 3区分に分けたら収益は上がるが、施設使用料の料金設定とバランスをとっているため、1回の使用料でと考えている。

教育長 : 忌憚のないご意見をお聞かせいただきたい。ピアノは、マイクなどのほかの付属品と同じようにはいかないかのご意見もあるのでは。

綾野委員 : ピアノは使う度に消耗していくので。

竹井委員：1回の使用料でオーバーホールの費用が賄えるのであれば、1回という区分でもよいのでは。利用者にとって手続きが簡便なほうがよいかもしれない。

教育長：今日のご意見を参考に料金を決めていきたい。
スタインウェイの使用料についてはよろしいか。

全委員：了承した。

(5) その他

竹井委員：修学旅行についてはどうなったのか。

教育長：中学校については蒜山の日帰りを、小学校は2月に高知1泊2日を考えている。最終的な判断は、後日としている。

教育長：近日中に義務教育学校施設部会を開催する予定であり、次回の教育委員会で進捗を報告する。
今後ともよろしく願いいたします。

・10月教育委員会 10月21日(水) 14時～17時
早島町立早島小学校 授業参観・質疑応答